



すっくともだちで
いたいたがら



タイトル

ずっと ともだちで いたいから

ずっとともだちでいたいから (全17場面)

発行 平成 29 年 3 月
企画 法務省人権擁護局
全国人権擁護委員連合会
東京都千代田区霞が関一丁目 1 番 1 号
URL <http://www.moj.go.jp/JINKEN/>

公益財団法人人権教育啓発推進センター
東京都港区芝大門二丁目 10 番 12 号
電話 03-5777-1802
URL <http://www.jinken.or.jp>

制作 株式会社メッツ研究所
デザイン 株式会社アートポスト
作 茶遊亭 小天(さゆうてい こてん)
絵 金斗鉦(きむ とうげん)

実演のポイント

おひさまのまぶしい朝のことです。

森の広場に、

たくさんの鳥の子どもたちが

次々に集まってきます。

パイパイ、カアカア、

チュンチュン、チチチ：

▼鳴き声の途中あたりから
だんだん引き抜いていく

(小鳥たち)

「先生、おはようございますー！」

(フクロウ先生)

「みんな、おはよう」

▼フクロウで①を引き抜く

切り株の台の上に立って、

大きなフクロウの先生がお出迎え。

●本作品の主題

紙しばいを 読む前に

三羽のカラスは、スズメと遊ぶ仲間のカラスがうらやましいのですが、それをうまく伝えることができません。スズメを「ちいさい＝弱いもの」として、理由なくからかったり、いじめたりします。スズメは無垢な心でもだち関係を築いているのに、理由のないいじめに悩み傷つきます。

しかし、「ずっと、ともだちでいたい」という思いから、フクロウ先生の励ましもあって、自分の気持ちをはっきりと伝えます。

また、三羽のカラスは、たとえいじめの認識がなく遊びの延長であったとしても、他者の(こころやからだを)傷つけることは「ぜったいにしてはならないこと」であり、相手の気持ちになって思いやりの心を持つことが必要であることに気づきます。

このことを通じて、スズメとカラスの間に強い友情が育まれるとともに、周りの小鳥たちの気持ちも変えていく、これがこのストーリーの主題です。

実演のポイント

各シーンの読み方・抜き方のポイントとして参考にしてください。





(フクロウ先生)

「今日から小鳥の学校の
新学期が始まります。
みんな集まったかな？
新しいおともだちと
仲よくしようね」

(フクロウ先生)

「さて、今日は、宝探しをします」

(小鳥たち)

「わーい、おもしろそう」

(フクロウ先生)

「森の中で
自分が気に入ったものを
見つけてきてください。
わかりましたか、
さあ、始め！」

子どもたちは、元気よく、
一斉に飛び立ちました。





(カータン)

「よし、宝ものを見つけるぞー」

カラスのカータンは、
森を全部見渡せる空の上まで、
ぐんぐん飛んで行きました。

すーい、すーい。

キラリ、キラ、キラ。
草のなかで、何かが光っています。

(カータン)

「おっと、あれえ？何だろう？」

カータンは、光るものが大好きです。

どうやら光るものは
草むらの中にあるそうですよ…

実演のポイント

▼元氣よく

▼ゆっくりと引き抜く
期待させるように





「おやおや、一羽の小鳥が、何かをのぞきこむように見つめていますよ。」

「この子は何ていう鳥でしょう？」

「正解、スズメのチツチです。」

「チュン、チュン、チュン。」

「誰かに話しかけているようです。」

（カータン）

「君、何してるの？」

（チツチ）

「この中にいるスズメに話しかけてたの。」

「でも、ちっとも答えてくれないの」

「不思議そうな顔をするチツチを見て」

「カータンが言いました。」

（カータン）

「ハハハ：それは、君が映っているんだ」

「これはね。鏡だよ。すてきな鏡を見つけたね。ぼくの名前はカータン。よろしく」

（チツチ）

「よろしくね。わたしはチツチ」

「チツチも元気よく答えました。」

「そして二羽は、顔を見合わせると楽しそうに笑いました。」

「カア、カア、カア」

「チュン、チュン、チュン」

「ふたりは、仲よく鏡を持って、」

「フクロウ先生のいる」

「森の学校に戻っていきました。」





クロスケ



クロエ



クロベエ

しばらくたったある日のこと。仲間仲よしになったチツチとカータンが、いつものように森のはずれで遊んでいると、森の中から三羽のカラスがやってきました。

バタバタバタッ！

(クロベエ)

「オレたちは、森の仲間。愉快なことなら、なんでも大好きさ」

(クロスケ)

「俺様は、世界一、頭のいいクロスケ」

(クロエ)

「わたしは、世界一、速く飛べるクロエ！」

(クロベエ)

「そして、オレっちは、世界一、力持ちのクロベエ。みんな、よろしく！」

(クロスケ)

「おいカータン。どこに行ったのかと思ったら、スズメといっしょに遊んでいたのか？」

(クロエ)

「スズメなんかと遊んで楽しいの？」





カラスたちが、カータンとチツチを
取り囲みました。

(クロベエ)

「よーよー、俺達とは
遊ばないのかよ」

(カータン)

「そんなことないよ…
何して遊ぶの?」

(クロスケ)

「サッカー、なんかどう?」

(クロエ)

「そののスズメちゃんは
ボールの代わりでさ、
きつとよくはずむわよー」

(クロベエ)

「アツハツハ、それはいいや!」

カラスたちは、
チツチとカータンをからかって、
大笑い。

カータンは怒って言いました。

(カータン)

「そんなひどいこと、できないよ!」

(クロベエ)

「できないだって!?!」

クロベエが、カータンを
クチバシでつつきました。





チツチはくやしくなって言いました。

(チツチ)

「やめて！カータンとともだちでしょ？

わたしたち小鳥こどりの学校がっこうの仲間なかまじゃない！

フクロウ先生せんせいも言いってたわ。

仲なかよくしましょうよ」

(クロベエ)

「うるさいなあ！スズメなんかと

遊あそべるか！あっちに行いけ！」

クロベエは、チツチをつき飛ばとしました。

チツチをかばいながら、カータンが言いいました。

(カータン)

「チツチに何なにをするんだ！

チツチはぼくの大事だいじなともだちなんだ」

(クロエ)

「うるさいわね、今こんどはあんたの番ばんよ！」

クロエが、カータンの上うへにのしかかると、

カータンは転ころんでしまいました。

(チツチ)

「やめて、やめて！」

チツチは泣なきそうな声こえで言いいました。

(クロベエ)

「もう泣ないたのか、弱虫よわむし！」

クロベエが、チツチを追おいかけまわします。

(クロベエ)

「おい、ボール、待まて待まて」

チツチは泣なきながら、大おおきな声こえで言いいました。

(チツチ)

「やだーっ！やめてよ！」

チュンチュン！チュンチュン！

カラスたちは、笑わらいながら

森もりの中なかへ飛とび去さりました。





泥だらけのカータンとチツチは、
帰り道をしょんぼりと歩きました。

(カータン)

「ごめんね、怪我しなかった？
ぼくと同じカラスの仲間が、
チツチにいじわるするなんて。
ぼく、どうしたらいいんだろう？」

カータンが、すまなそうに
話しかけました。

(チツチ)

「大丈夫、泥がついただけ。
でも、とても悲しいし
怖かった…」

チツチは涙が止まりませんでした。





次の日のことです。

おやおやあ、カラスたちは、また、何か考えたようです。

(クロスケ)

「おもしろいことを思いついたぞ！」

(クロエ)

「おもしろいことって何？」

(クロスケ)

「ちょっと、耳をかしてよ」

ごしょごしょごしょ

(クロベエ)

「よし、いっしょにやろうぜ！」

カラスたちは、カータンが作った家を見つけて、ついたり、蹴ったりして、とうとう、家を壊してしまいました。

そこにカータンとチツチがやってきました。

(カータン)

「ああ、ぼくの家がめちゃくちゃだ！」
初めて作った家を壊されたカータンは、くやしくて、悲しくて涙があふれてきました。

(チツチ)

「ごめんね、カータン。
わたしのせいで家が壊されてしまって」





そこへ、フクロウ先生せんせいがやってきました。

(フクロウ先生せんせい)

「これはひどい！
困こまったことがあるなら
先生せんせいに話はなしてごらん」

カータンとチツチは
思いきって、フクロウ先生せんせいに
カラスたちからいじわるされたことを
話はなすことにしました。

カラスたちにからかわれたり、
追おいかけられたこと、
そして家いえを壊こわされて、
とても悲かなしい気持きもちちになったことを
話はなしました。
話はなしているうちに
涙なみだが止とまらなくなりました。

話はなしを聞きいたフクロウ先生せんせいは、
大おおきくうなずき、言いいました。

(フクロウ先生せんせい)

「よく話はなしてくれたね。
君きみたちの気持きもちちは、よくわかった。
もう泣なくのはやめて、
どうしたら、みんなが仲なかよくできるか
考かんがえてみようね」





次つぎの日ひ、フクロウ先生せんせいは、
カラスたちを集あつめて、
話はなしを聞きくことにしました。

(フクロウ先生せんせい)

「君きみたちは、
カータンとチツチに
いじわるをしたの？」

クロスケとクロエとクロベエは
顔かおを見合みあわせて

(クロスケ)

「遊あそんだだけです。サッカーして…」

(クロエ)

「そうそう、
逃にげ回まわるから、面おもしろ
くなくなっちゃって」

(クロベエ)

「ついつい、
軽かるい気持きもちでやっちゃったっていうか。
でも泣なきすぎだよ」
と、口々くちぐちに言いいました。





カラスたちに
フクロウ先生せんせいが言いいました。

(フクロウ先生せんせい)

「カータンとチツチが、
君きみたちに聞きいてほしい事ことがあるそうです」

カータンは、勇ゆう気きを出だして
しっかりと言いいました。

(カータン)

「ぼくの家いえが壊こわされてしまっただ。
ぼくが生まうまれて初はじめて作つくった
大切たいせつな家いえだっただよ。
それなのに：」

そして：





チツチも、しつかりと
大きな声で言いました。

(チツチ)

「わたし、ボールにするって言われて
とても悲しかったし、
追いかけられて
すごく怖かったのよ」

チツチの力いっぱいの言葉に、
カラスたちもだまってしまいました。





(フクロウ先生)

「カータンもチツチも、嫌だってことをちゃんと言えたね。

自分にそのつもりがなくても、

相手が嫌がることを言ったり、やったりしたら、それはいじめている事になるんじゃないかな？」

「ところで君たちは、カータンとチツチが遊んでいるのを見た時、どんな気持ちだったのかな？」
するとカラスたちは

(クロスケ)

「カータンがすごく楽しそうだったから……
ちよっとうらやましかったかな……」

(クロエ)

「そうそう、カータンはいつも私たちといっしょに遊んでたのにさ」

(クロベエ)

「うん、『何でこのごろは、オレっちは遊ばないのかなあ？』って思った」

(カータン)

「そうだったのか、じゃあ『いっしょに遊ぼう』って
言ってくればよかったのに」
と言いました。するとカラスたちは

(クロスケ)

「それは……そうなんだけど、スズメと何して遊べばいいか、わからないしさ……」

クロスケの言葉に、カータンが言いました。

(カータン)

「そうだ、みんなでいっしょに新しい遊びを作ろうよ」

(チツチ)

「わたしも賛成！」

チツチも大きくうなずきました。

カラスたちは顔を見合わせていましたが、

(クロエ・クロベエ)

「そうね……」

「楽しいことなら賛成！」

そう言っとうなずきました。

実演のポイント

▼ ゆっくり

▼ 少し間をおいて

▼ はずかしそうに

▼ 意外な感じで

▼ 困ったように

▼ 元気よく





フクロウ先生も、
ニコニコしながら
うなずきます。

(フクロウ先生)

「さあ、そうと決まれば仲直りだね。
どうしたらいいかな？」

フクロウ先生がたずねると、

カラスたちは

背中をピンとのばしました。

(クロスケ)

「いじわる言って悪かった」

(クロエ)

「悲しくて怖い思いをさせて、ごめんね」

(クロベエ)

「家を壊したのも、ごめん」

(カラスたち)

「ごめんなさい！」





カラスたちは、
ひそひそ話はなしていたかと思おもったら、

(カラスたち)

「おわびのしるしに、
カータンの家いえを
作り直つくさせてください」
と言いって、そろって頭あたまをさげました。

(カータン)

「ありがとう！
ぼくもいっしょにやるよ」

(チツチ)

「ステキ。
学校がっこうのみんなにも、
いっしょに作つくろうって話はなしてみるわ」
カータンとチツチは大喜おおよろこびです。



カータン



みんなで木の枝を集めて、
家作りがはじまりました。
誰よりも張り切っていたのは、
カラスたちでした。
クロスケは大きな声でみんなに声をかけ、
クロエは遠くの森まで飛んで行って
枝を見つけました。

そして、いちばんたくさん枝を運んだのは、
力持ちのクロベエです。

学校のみんなも、いっしょに手伝ってくれました。

それを見ていた、カータンとチツチは
顔を見合わせ、うれしそうに笑いました。

そして、カータンがつぶやきました。

(カータン)

「これからもみんなと、

ずっとともだちでいたいなあ」

(おしまい)

▼ゆっくり、余韻をいかして

紙しばいを
読んだ後に

●読んだ後に、話し合ってみましょう。

質問1 悲しい(もしくは「怖い」)気持ちになったところはありましたか？

質問2 うれしい気持ちになったところはありましたか？

質問3 「軽い気持ち」や「遊び」なら、ともだちにいじわるをし

てもいいのでしょうか？



質問4 場面(15) (16)

三羽のカラスたちは、チツチとカータンにあやまりました。
そして、仲直りしたとき、三羽のカラスたちはど
んな気持ちだったでしょう。



質問5 場面(16)

小鳥たちの遊びを、ほかにも考えてみましょう。



●参加型の呼びかけ

子どもたちに絵を描いてもらいましょう。

- ・カータンの新しい家の絵
- ・好きな登場人物(鳥)の絵
- ・小鳥の学校の絵
- ・仲よしになった5羽が遊んでいる絵 など

